

すすんで学ぶ子 (わくわく)

【知】 わかる・できる喜びを求め、知的好奇心や向上心をもとに学び続ける子



思いやりのある子 (にこにこ)

【徳】 関わり合い、認め合い、感謝し合う温かさを感じ、互いの心を通わせる子



たくましい子 (ぐんぐん)

【体】 望ましい生活習慣を身につけ、ねばり強さと活力のある心と体をもつ子



「笑顔」と「感動」と「楽しい学び」があふれる学校で「自立」「自律」「共生」をめざして必要な力を育む

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 活用できる確かな学力の育成

- 共生のためのよりよい「時」と「場」をつくらうとする子の育成
- 前向きで心豊かな子の育成

- 挑戦したり困難を乗り越えたりする経験
- 強くしなやかな心の育成と体力の向上

「感性」と「学ぼうとする力」の育成

- ◆興味・関心・疑問・感動が生まれる「学びの場」
- ◆「体験的な学習」の重視
- ◆自ら問題を見つけ、主体的に学習に取り組める授業構想の重視
- ◆「宿題」から「家庭学習」へ

思考力・判断力・表現力の育成

- ◆「聴く力」「読み取る力」を高め、本質を理解できる子どもの育成
- ◆友達との対話「話し合い」自分との対話「振り返り」→自分の考えを再構築
- ◆活用できる学力(思いを実現するために考え・行動)

明るく活力ある学校づくり

- ◆「時間・あい・そう」の意義再確認→全校で取り組む
- ◆特別活動の充実→子どもたちの自発的活動を展開

「共生」の意識や他者を思いやる心の育成

- ◆「みんなが幸せな学校・学級」をめざす→自分事の学級・学校づくり
- ◆心を動かす「体験」「言葉」(「美行木」「おはなしタイム」「ほっとハート」)

強くしなやかな心の育成

- ◆「ピンチはチャンス」と乗り越える経験を
- ◆子どもが挑戦する機会をつくりがんばりを価値づける
- ◆道徳・生き方教育を充実させ、多様な考えにふれさせる

心身の健康保持・増進

- ◆登校を渋りがちな子への組織的・早期の対応
- ◆「特色ある学校づくり」幸っ子体力向上大作戦
- ◆体育的行事や授業の重点的取り組み、外遊び励行により体力向上
- ◆道徳・生き方教育を充

地域社会と共有する教育ビジョン

- ◆インクルーシブ・UD の浸透
- ◆迅速で的確な児童支援体制構築と GR のよりよい運営
- ◆生活アンケート+個人面談
- ◆大地震への対策強化
- ◆研修や OJT による力量向上
- ◆子どもも教師も「楽しい」という授業づくり

<教育目標>

笑顔あふれる元気な学校

- ◆学年主任を核とした体制、得意を生かした学校運営
- ◆教職員の意識改革とマネジメント力

令和6年度 幸小 グランドデザイン

- ◆子どもの「自立・自律・共生」という目標の共有と推進
- ◆「早寝・早起き・朝ごはん」「あいさつ」「時間」「約束守る」
- ◆メディチャレ取り組み
- ◆地域の「人・もの・こと」を生かした教育の推進
- ◆ホームページや・お便り等の充実

■ 教師一人一人が持ち味をいかして学校運営に参画し、個に寄り添った教育活動を展開する

■ 地域協働・家庭連携の充実を図る

安心・安全な学習環境

授業力向上

機能する組織づくりと業務改善

学校(教職員集団)の教育力向上

家庭と共に生活の基盤づくり

地域と共に特色ある学校づくり

家庭・地域との連携